

# 平成 29 年度事業報告書

自 平成 29 年 4 月 1 日

至 平成 30 年 3 月 31 日

## 社会福祉法人 若槻ホーム

介護老人福祉施設事業  
地域密着型介護老人福祉施設事業  
短期（介護予防短期）入所者生活介護  
通所（介護予防通所）介護事業  
居宅介護（介護予防）支援事業  
長野市地域包括支援センター

# 目 次

平成 29 年度社会福祉法人若槻ホーム事業報告	3
-------------------------	---

## 部署別事業報告

I 特別養護老人ホーム	5
(1) 平成 29 年度新規入所の状況	
(2) 平成 29 年度退所の状況	
(3) 平成 30 年 3 月現在の要介護度年齢別利用者数	
(4) 平成 29 年度特別養護老人ホーム月別利用状況	
II 特別養護老人ホーム若槻ホーム短期入所生活介護	7
(1) 平成 29 年度本館短期入所生活介護月別延利用者数及び稼働率の状況	
(2) 特養・短期合計延利用者数・延稼働率	
III 地域密着型介護老人福祉施設若槻ホーム別館	8
1 利用者の状況	
(1) 平成 29 年度新規入所の状況	
(2) 平成 29 年度退所の状況	
(3) 平成 30 年 3 月現在の要介護度年齢別利用者数	
(4) 平成 29 年度特別養護老人ホーム月別利用状況	
2 運営推進会議の開催状況	
IV 若槻ホーム別館短期入所生活介護	11
(1) 平成 29 年度本館短期入所生活介護月別延利用者数及び稼働率の状況	
(2) 特養・短期合計延利用者数・延稼働率	
V 通所介護（デイサービス）事業	11
1 若槻ホームデイサービスセンター	
(1) 年齢別登録利用者数	
(2) 要介護度別登録利用者数	
(3) 月別・要介護度別利用者状況	
VI 居宅介護支援事業	12
VII 長野市地域包括支援センター	13
1 相談件数	
2 介護予防プラン作成件数	
3 介護予防・介護者教室	
4 地域支援活動	
5 運営推進会議への出席状況	
6 オレンジカフェわかっきの開催	
VIII 苦情対応報告	16
IX 平成 29 年度助成金活用状況	16

I. 経営理念 『感動を呼ぶホームを目指そう』

II. 基本方針 1 人間尊重  
2 衆知を集めた経営  
3 一級の社会人

III. 平成 29 年度重点事項実績報告

1. ご利用者本位の介護実践

- (1) 入所判定会議に第 3 者を加え開かれた施設の運営
  - ・ 新たに、上野区民生委員をメンバーに加え開催
  - ・ H29/5/29 9/25 H30/1/29 年 3 回開催
- (2) 24 時間シート及びケアプランの活用による施設ケアの充実
  - ・ 看取り期に家族と面談実施、関係部署との連絡会議の実施による看取りケアプランの充実
  - ・ ご利用者及びご家族との面談による「望む施設生活」の聞き取りによるケアプランの充実
- (3) 日常生活に即した機能訓練の充実による自立支援
  - ・ 常勤の作業療法士の採用（別館）
  - ・ 本人及びご家族の希望に沿った訓練歩行・可動域訓練の実施

2. 職員のスキルアップ

- (1) キャリアアップ形成制度の活用による職場定着率の向上
  - ① 業績評価システム（マイチャレンジ制度）の運用開始
  - ② 男性育児休業の取得（2 名 延 10 日間）
  - ③ 職能にあった等級号俸の見直し（H29/9/16 見直し）
- (2) 認知症に関する資格取得による介護の質向上と新規加算の取得及び新規事業への準備  
認知症介護実践者研修（県主催）への参加（1 名）
- (3) 専任研修担当者による各種指針に合わせた年間教育計画、カリキュラムの確立と計画の実施
  - ① 23 回／年の研修計画の作成と実施
  - ② キャリア段位制度 2 名段位取得（合計 4 名取得）
  - ③ 認定特定行為（喀痰吸引）業務従事者資格取得（5 名資格取得）
  - ④ ユニットリーダー資格取得（2 名資格取得）
- (4) 職務分掌の見直しによる個々の役割、チャレンジ目標の明確化  
業務評価システムの運用と、職能にあった給与体系の見直しを実施

3. 「報・連・相」の徹底による事故防止

- (1) ご利用者ご家族との「報・連・相」による信頼関係の強化  
ご家族及びご利用者に入所時におけるリスク（転倒・転落・誤嚥等）の説明と同意を実施。

(2) ヒヤリハットの活用強化

「事故防止・安全衛生・交通安全 合同委員会」の場にてヒヤリハット及び事故について毎月検討し、結果を各部署で周知の実施

- ① ヒヤリハット件数 189 件
- ② 事 故 件 数 161 件（受診に至らない事故）
- ③ 受 診 件 数 11 件（大腿骨頸部骨折・上腕骨骨折・皮膚裂傷 等）

(3) 健全で安定した施設運営のための各種規程類の見直し

「就業規則」「育児・介護休業規定」「経理規程」「正職員転換制度規程」「給与規程」「賞与規程」「業績評価システム規程」の見直しを実施

4. 地域福祉の推進「地域における公益的な取り組み」

(1) 地域福祉の推進と新規事業の研究

短期入所生活介護を中心としたサービス支援事業について、地域密着型のサービスへの転換について研究を行う。（次期中期計画継続審議）

(2) 地域交流棟の活用促進（貸出実績）

- ① オレンジカフェ 12 回（毎月第 1 木曜日開催）
- ② 介護労働安定センター各種講習
  - ・ 喀痰吸引研修 延 15 日
  - ・ 介護従事者実務者研修 延 6 日
  - ・ 長野市老人憩の家運営会議 1 日

(3) 地域奉仕活動の積極推進

- ① 朝の清掃活動の実施
  - i 実施期間：平成 29 年 4 月 1 日～10 月 31 日（4 月～11 月 毎週月曜日）
  - ii 実施場所：施設前歩道（田中信号機から見晴らしの湯隣職員駐車場）
  - iii 実施内容：歩道清掃（ゴミ拾い・草取り）、徹底清掃 2 回／年（クリーン作戦）
- ② 若槻スノーバスター（実施主体：若槻住民自治協議会）  
作業内容：通学路及び田中信号から見晴らしの湯歩道の除雪（H23～除雪機貸与あり）

(4) ホームページ活用による情報発信と財務諸表の公表

- ① 平成 28 年度事業報告書及び現況報告書の公表
- ② 職員募集の活用（機能訓練指導員（O T）採用）

(5) 実習生の積極的な受け入れ（施設機能の還元）

- ① 長野社会福祉専門学校 2 名 延 45 日間
- ② 信州医療福祉専門学校 4 名 延 88 日間
- ③ 介護労働安定センター 4 名 延 10 日間
- ④ 喀痰吸引（他法人 4 施設）4 名 延 8 日間
- ⑤ 高齢者生活協同組合 4 名 延 4 日間
- ⑥ 豊野専修学校 1 名 延 2 日間

5. 提案実績

- (1) 提 案 延 件 数 471 件
- (2) 提案効果金額総額 4,862,479 円

～部署別事業報告～

I 特別養護老人ホーム若槻ホーム

利用者定員 50 名

利用者の状況

(1) 平成 29 年度新規入所の状況

(単位：人)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
新規入 所者数	2	0	1	0	2	0	0	2	3	4	2	0	16

① 入所元内訳

- i 在宅 10 名（短期入所者生活介護からの入所含む）
- ii 病院 3 名（東長野病院 3 名）
- iii 老人保健施設 2 名（ふるさと・長寿の里）
- iv その他施設 1 名（若槻ホーム別館から移動）

② 新規入所者の状況【（ ）内は平成 28 年度】

- i 平均介護度 4.06（4.50）
- ii 年齢 最高 104 歳（99 歳） 最低 62 歳（74 歳） 平均 93.3 歳（87.5 歳）

(2) 平成 29 年度退所の状況

(単位：人)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
退所 者数	0	0	0	0	3	0	0	3	3	3	2	1	15

① 退所先内訳

- i 施設で永眠 9 名（脳疾患 2 名 心不全 2 名 アルツハイマー 1 名 他 4 名）
- ii 長期入院（3 ヶ月以上） 4 名（東長野病院 2 名 中央病院 2 名）
- iii 病院で永眠 2 名（東長野病院 2 名）

② 退所者の状況【（ ）内は平成 28 年度】

- i 年齢 最高 104 歳（103 歳） 最低 69 歳（63 歳） 平均 88.7 歳（84.7 歳）
- ii 平均在所期間 2 年 8 カ月（2 年 7 ヶ月）

## (3) 平成 29 年 3 月現在の要介護度年齢別利用者数

(単位：人)

介護度		1	2	3	4	5	合計
60 歳～ 64 歳	男	0	0	0	2	0	2
	女	0	0	0	0	0	0
65 歳～ 74 歳	男	0	0	0	0	1	1
	女	0	0	0	0	1	1
75 歳以上	男	0	0	1	3	2	6
	女	0	0	5	21	14	40
合計	男	0	0	1	5	3	9
	女	0	0	5	21	15	41
	合計	0	0	6	26	18	50
	割合 (前年度)	0% (0%)	0% (0%)	12% (8%)	52% (42%)	36% (48%)	100%

## (4) 平成 29 年度特別養護老人ホーム月別利用状況

(単位：人)

介護度 月	1	2	3	4	5	合計	稼働率
4	0	30	120	713	600	1,463	97.5%
5	0	31	124	744	620	1,519	98.0%
6	0	19	120	720	573	1,432	95.5%
7	0	0	124	744	627	1,495	96.5%
8	0	0	93	691	713	1,497	96.6%
9	0	0	90	656	700	1,446	96.4%
10	0	0	93	682	695	1,470	94.8%
11	0	0	90	663	650	1,403	93.5%
12	0	0	93	749	620	1,462	94.3%
1	0	0	128	690	661	1,479	95.4%
2	0	0	168	689	484	1,341	95.8%
3	0	0	186	806	541	1,533	98.9%
合計	0	80	1,429	8,547	7,484	17,540	96.1%
前年度	0	251	2,205	7,408	7,941	17,805	97.6%

※ 主な加算取得状況について（年間取得額）

1. 処遇改善加算 1,297 万円（介護職員処遇改善費用）
2. 日常生活維持加算 640 万円（新規入所者平均介護度 4 以上 70%以上・介護福祉士 60%以上）
3. 夜勤職員配置加算 397 万円（運営基準より夜勤介護職員を 1 名多く配置）
4. 看護体制加算 337 万円（運営基準より看護職員を 1 名多く配置）

## Ⅱ 特別養護老人ホーム若槻ホーム短期入所生活介護 利用者定員 10 名

### (1) 平成 29 年度本館短期入所生活介護月別延利用者数及び稼働率の状況 (単位：人)

月	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	要支援	合計	稼働率
4	38	69	121	56	28	21	333	111.0%
5	26	72	89	82	39	13	321	103.5%
6	26	88	60	82	39	9	304	101.3%
7	24	164	34	91	37	7	357	115.2%
8	40	94	38	119	32	12	335	108.1%
9	34	89	32	123	26	5	309	103.0%
10	50	123	36	134	38	11	392	126.5%
11	35	116	38	88	40	13	330	111.0%
12	40	111	71	77	37	7	343	110.6%
1	32	122	68	44	38	3	307	99.0%
2	29	106	51	76	50	1	313	111.8%
3	34	112	51	47	23	12	279	90.0%
合計	408	1,266	689	1,019	427	114	3,923	年間稼働率
介護度比率	10.4%	32.3%	17.6%	25.9%	10.9%	2.9%	100.0%	107.5%
前年度	573	804	848	835	588	188	3,836	105.1%

### (2) 特養・短期合計延利用者数・延稼働率 (単位：人)

月	特養月合計	短期入所月合計	総合計	稼働率
4	1,463	333	1,796	99.8%
5	1,519	321	1,840	98.9%
6	1,432	304	1,736	96.4%
7	1,495	357	1,852	99.6%
8	1,497	335	1,832	98.5%
9	1,446	309	1,755	97.5%
10	1,470	392	1,862	100.1%
11	1,403	330	1,733	96.3%
12	1,462	343	1,805	97.0%
1	1,479	307	1,786	96.0%
2	1,341	313	1,654	98.5%
3	1,533	279	1,812	97.4%
合計	17,540	3,923	21,463	98.0%
前年度	17,805	3,836	21,641	98.8%
前年度比	265 人減	87 人増	178 人減	-0.8%

### Ⅲ 地域密着型介護老人福祉施設若槻ホーム別館

利用者定員 29 名（3 ユニット）

#### 1. 利用者の状況

##### (1) 平成 29 年度新規入所の状況

（単位：人）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
新規入 所者数	0	2	1	0	1	1	0	1	0	0	2	0	8

##### ① 入所元内訳

- i 在宅 4 名
- ii 老人保健施設 2 名
- iii その他福祉施設 1 名（有料老人ホーム）
- IV 病院 1 名（若穂病院）

##### ② 新規入所者の状況【（ ）内は平成 28 年度】

- i 平均介護度 4.12 （4.0）
- ii 年齢 最高 97 歳（94 歳） 最低 77 歳（77 歳） 平均 86.8 歳（87.6 歳）

##### (2) 平成 29 年度退所の状況

（単位：人）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
退所 者数	0	2	1	0	1	1	0	1	0	1	1	0	8

##### ① 退所先内訳

- i 施設で永眠 5 名（アルツハイマー型認知症 2 名 老衰 2 名 呼吸不全 1 名）
- ii 病院で永眠 1 名（中央病院 1 名 市民病院 1 名）
- iii 若槻ホーム本館へ移動 1 名

##### ② 退所者の状況【（ ）内は平成 28 年度】

- i 年齢 最高 99 歳（100 歳） 最低 62 歳（83 歳） 平均 83.75 歳（87.0 歳）
- ii 平均在所期間 1 年 8 ヶ月（1 年 1 ヶ月）



## (3) 平成 29 年 3 月現在の要介護度年齢別利用者数

(単位：人)

		要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計
60 歳～ 64 歳	男	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0
65 歳～ 74 歳	男	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0
75 歳以上	男	0	0	2	2	0	4
	女	0	2	3	14	6	25
合計	男	0	0	2	2	0	4
	女	0	2	3	14	6	25
	合計	0	2	5	16	6	29
	介護度割合	0%	7%	17%	55%	21%	100%

## (4) 平成 29 年度特別養護老人ホーム別館月別利用状況

(単位：人)

月	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計	稼働率
4	0	60	210	390	197	857	98.5%
5	0	62	217	389	201	869	96.7%
6	0	60	227	371	210	868	99.8%
7	0	62	248	372	217	899	100%
8	0	62	248	352	228	890	99.0%
9	0	30	210	378	243	861	99.0%
10	0	62	186	427	206	881	98.0%
11	0	60	180	414	212	866	99.5%
12	0	62	186	403	247	898	99.9%
1	0	62	186	403	244	895	99.6%
2	0	56	168	397	174	795	97.9%
3	0	62	155	496	186	899	100.0%
合計	0	700	2,421	4,792	2,565	10,478	99.0%
前年度実績		486	2,768	4,753	2,373	10,380	98.1%

※ 主な加算取得状況について（年間取得額）

1. 処遇改善加算 815 万円
2. 日常生活維持加算 488 万円（新規入所者平均介護度 4 以上 70%以上・介護福祉士 60%以上）
3. 看護体制加算 371 万円（運営基準より多い看護師を 1 名多く配置）
4. 個別機能訓練加算 63 万円
5. 栄養マネジメント加算 148 万円（管理栄養士による個別栄養計画を作成）

## 2.運営推進会議の開催状況

開催回数	開催日	参加人数	内容
第1回	平成29年5月29日	7名	①入居者・行事实施状況 ②入退去状況 ③施設見学 ④意見交換
第2回	平成29年7月24日	6名	①入居者・行事实施状況 ②入退居状況 ③ユニットケアについて ④意見交換
第3回	平成29年9月25日	7名	①入居者・行事实施状況 ②入退居状況 ③利用料金の変更について ④意見交換
第4回	平成29年11月29日	8名	①入居者・行事实施状況 ②入退居状況 ③特養におけるリハビリについて ④意見交換
第5回	平成30年1月29日	8名	①入居者・行事实施状況 ②入退居状況 ③食事提供について ④意見交換
第6回	平成30年3月19日	5名	①入居者・行事实施状況 ②入退居状況 ③介護保険改正について ④意見交換

## IV 若槻ホーム別館短期入所生活介護（利用者定員 9名）

(1) 平成29年度別館短期入所生活介護月別延利用者数及び稼働率の状況 (単位：人)

月	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	要支援	合計	稼働率
4	64	50	65	26	20	25	250	92.6%
5	72	52	60	16	24	20	244	87.5%
6	62	63	75	3	7	12	222	82.2%
7	60	80	43	32	4	20	239	85.7%
8	75	76	28	32	6	23	240	86.0%
9	51	70	57	31	12	19	240	88.9%
10	52	75	40	43	9	21	240	86.0%
11	47	89	36	36	9	25	242	89.6%
12	50	67	19	41	0	41	218	78.1%
1	65	55	25	42	9	38	234	83.9%
2	69	50	25	41	5	29	219	86.9%
3	55	39	23	61	0	32	210	75.3%
合計	722	766	496	404	105	305	2,798	年間稼働率
利用比率	25.8%	27.4%	17.7%	14.4%	3.8%	10.9%	100%	85.2%
前年度	729	869	630	155	188	2987	2,869	87.3%

## (2) 特養・短期合計延利用者数・延稼働率

(単位：人)

	特養月合計	短期入所月合計	総合計	稼働率
4月	857	250	1,107	97.1%
5月	869	244	1,113	94.5%
6月	868	222	1,090	95.6%
7月	899	239	1,138	96.6%
8月	890	240	1,130	95.9%
9月	861	240	1,101	95.6%
10月	881	240	1,121	95.2%
11月	866	242	1,108	97.2%
12月	898	218	1,116	94.7%
1月	895	234	1,129	95.8%
2月	795	219	1,014	95.3%
3月	899	210	1,109	94.1%
合計	10,478	2,798	13,276	95.7%
前年度	10,380	2,872	13,252	95.5%
前年度比	98人増	74人減	24人増	0.2%増

## V 通所介護（デイサービス）事業

## 1 若槻ホームデイサービスセンター（定員 30 名）

## (1) 年齢別登録利用者数

(単位：人)

	～64才	65～69才	70～79才	80～89才	90～	合計
男	1	0	4	10	6	21
女	0	2	9	22	30	63
合計	1	2	13	32	36	84

## (2) 要介護度別登録利用者数

(単位：人)

	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男	4	7	6	2	1	1	21
女	10	26	13	9	4	1	63
合計	14	33	19	11	5	2	84

### (3) 月別・要介護度別利用状況

月	稼働 日数	要介護度別延利用日数						合計利用 日数	稼働率(H28) (単位：%)
		要支援	1	2	3	4	5		
4	30	153	217	188	106	49	15	728	80.9 (85.3)
5	31	165	209	205	101	45	12	737	79.2 (85.9)
6	30	158	215	208	116	34	16	747	83.0 (88.9)
7	31	158	229	211	127	51	6	782	84.1 (80.9)
8	31	152	234	196	82	42	2	708	76.1 (77.1)
9	30	152	264	188	71	48	13	736	81.8 (81.9)
10	31	145	279	189	59	41	14	727	78.2 (80.0)
11	30	136	243	164	58	42	15	658	73.0 (76.7)
12	29	137	245	150	49	33	5	619	71.1 (75.1)
1	28	136	246	156	48	25	6	617	73.5 (74.5)
2	28	130	230	156	58	33	4	611	72.7 (56.9)
3	31	152	268	169	73	51	5	718	77.2 (75.6)
合計 (比率)	360	1,774 21.1%	2,879 34.4%	2,180 25.9%	948 11.4%	494 5.9%	113 1.3%	8,388 100.0%	<b>77.7%</b>
前年度	361	1,824 22.6%	2,359 29.2%	2,073 25.6%	1,046 13.0%	484 6.0%	287 3.6%	8,073 100.0%	<b>78.0%</b>

※ 主な加算取得状況について（年間取得額）

1. 入浴加算 292 万円
2. 処遇改善加算 256 万円
3. 機能訓練関連加算 198 万円
4. サービス提供加算 48 万円（介護士勤続年数 3 年以上 30%）

## VI 居宅介護支援事業

### 介護計画（ケアプラン）作成数

（月別介護計画作成件数）

（単位：件）

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	月平均
作成 件 数	介護	118	118	118	118	116	118	115	116	115	107	115	116	1,390	115.8
	予防	7	8	7	7	7	8	8	8	8	7	7	7	89	7.4
	合計	125	126	125	125	123	126	123	124	123	114	122	123	1,479	123.3
前年度		139	133	129	128	128	125	127	125	126	122	121	119	1,522	126.8

※ 主なサービス費及び加算取得状況について（年間取得額）

1. 居宅支援要介護１・２ 1,030 万円（ケアプラン作成費）
2. 居宅支援要介護３～５ 576 万円（ 〃 ）
3. 特定事業所加算（11 月～） 425 万円（主任介護支援専門員配置等）

## Ⅶ 長野市地域包括支援センター若槻ホーム

### 1 相談件数

若槻地区の地域住民及び、地域に拠点を置く介護支援専門員から介護保険・介護予防・虐待・成年後見制度・住宅改修・医療等について様々な相談依頼を受けました。相談には主任介護支援専門員・社会福祉士・保健師の専門職がチームで対応し、関係機関へつなぎ、若槻地区の福祉の拠点として認知されています。

（月別相談件数）

（単位：件）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	月平均
件数	180	196	182	143	218	152	170	237	206	243	239	230	2,396	199.7
前年度件数	254	242	218	213	262	235	228	223	205	177	238	185	2,680	233.3

### 2 介護予防プラン作成件数（地域包括支援センター）

（月別予防プラン作成件数）

（単位：件）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	月平均
件数	230	242	246	244	242	240	239	228	234	235	230	233	2,843	236.9
前年度件数	197	200	219	209	209	207	215	234	241	243	253	239	2,666	222.2

### 3 介護予防・介護者教室

（介護者教室内容）

開催日・内 容 ・ 講 師 ・ 開 催 場 所			参加人数
1	1. 開催日 平成 29 年 4 月 26 日（水） 2. 内 容 「介護保険」と「介護施設」について 3. 講 師 地域包括職員		13 名
2	1. 開催日 平成 29 年 5 月 24 日（水） 2. 内 容 相続と遺言・成年後見について 3. 講 師 司法書士 高野哲浩 先生		11 名
3	1. 開催日 平成 29 年 6 月 28 日（水） 2. 内 容 大人のラジオ体操第一 3. 講 師 ラジオ体操指導委員 大石美雪 先生		15 名

4	1. 開催日 2. 内 容 3. 講 師	平成 29 年 7 月 26 日（水） 音楽療法 長野音楽療法研究所 室川裕子 先生	21 名
5	1. 開催日 2. 内 容 3. 講 師	平成 29 年 8 月 23 日（水） 認知症の理解や知識を深めてみませんか 宅老所 手と手 原山直人 先生	16 名
6	1. 開催日 2. 内 容 3. 講 師	平成 29 年 9 月 27 日（水） 日頃のストレス解消と健康のために思い切り笑いませんか ラフター認定ヨガティーチャー 月岡照美 先生	20 名
7	1. 開催日 2. 内 容 3. 講 師	平成 29 年 10 月 25 日（水） 体操と脳トレで楽しく介護予防 レクリエーション介護士 三井道子 先生	16 名
8	1. 開催日 2. 内 容 3. 講 師	平成 29 年 11 月 22 日（水） 身体と脳のトレーニング 健康運動指導士 寺島千津子 先生	23 名
9	1. 開催日 2. 内 容 3. 講 師	平成 29 年 12 月 20 日（水） 平成 30 年 1 月 24 日（水） 平成 30 年 2 月 28 日（水）	21 名
		寒さに負けず体を動かそう（3 回シリーズ）	17 名
		フィットネスライフ長野中央 健康運動指導士 森田先生	27 名

#### 4 地域支援活動

1	1. 開催日 2. 内 容 3. 講 師	平成 29 年 5 月 15 日（火） 健康維持のための体操（徳間お茶のみサロン） 健康運動指導士 宮崎博記 先生	25 名
2	1. 開催日 2. 内 容 3. 講 師	平成 29 年 6 月 20 日（火）7 月 18 日（火）11 月 14 日（火） 平成 30 年 2 月 6 日（火） いきいき健康体操・脳トレ（上野ふれあいサロン） レクリエーション介護士 三井道子 先生 若槻ホーム別館 作業療法士 白井健作 地域包括職員	毎回 35 名程度
3	1. 開催日 2. 内 容 3. 講 師	平成 29 年 7 月 12 日（水） 11 月 8 日（火） 肺炎予防について・脳トレ・体操（田中お茶のみサロン） 若槻ホーム別館 作業療法士 白井健作 地域包括職員	25 名
4	1. 開催日 2. 内 容 3. 講 師	平成 29 年 11 月 24 日（金） 健康体操・脳トレ（徳間お茶のみサロン） 若槻ホーム別館 作業療法士 白井健作 地域包括職員	30 名

5	1. 開催日 2. 内 容 3. 講 師	平成 29 年 9 月 15 日（金） みんなで考えよう介護者の集い（コミュニティーわかつき） 介護保険制度〇×クイズ・認知症への理解（寸劇） 健康体操・在宅介護の体験談（2 名） 若槻ホーム別館 作業療法士 白井健作 地域包括職員	35 名
6	1. 開催日 2. 内 容 3. 講 師	平成 29 年 4 月 25 日（火）7 月 25 日（火） 脳トレ・レクリエーション（吉はつらつクラブ） 地域包括職員	10 名程度
7	1. 開催日 2. 内 容 3. 講 師	平成 29 年 11 月 7 日（火）12 月 19 日（火） 脳トレ・レクリエーション檀田はつらつクラブ） 地域包括職員	10 名程度
8	1. 開催日 2. 内 容 3. 講 師	平成 29 年 10 月 3 日（火）10 月 24 日（火） 脳トレ・レクリエーション（徳間はつらつクラブ） 地域包括職員	25 名程度
9	1. 開催日 2. 内 容 3. 講 師	平成 29 年 7 月 27 日（木） 脳トレ・レクリエーション（若槻東条はつらつクラブ） 地域包括職員	25 名程度
10	1. 開催日 2. 内 容 3. 講 師	平成 29 年 10 月 26 日（木） 脳トレ・レクリエーション（東徳間はつらつクラブ） 地域包括職員	30 名程度

## 5 運営推進会議への出席状況

運営推進会議とは、地域密着型施設の事業者、利用者、利用者の家族、市町村の職員または地域包括支援センター職員、地域住民代表等により構成される会議。概ね 2 ヶ月に 1 回以上開催し、施設等の活動状況を報告、評価を受けるとともに、必要な要望・助言等を基に地域に開かれた事業所を目指すものです。

当地域包括支援センターの管轄地域内には 8 所の地域密着型施設があり、それぞれの施設に定期的に訪問しています。

- |     |                 |     |
|-----|-----------------|-----|
| (1) | グループホーム しなの     | 6 回 |
| (2) | 小規模多機能施設 手と手    | 6 回 |
| (3) | グループホームまゆみだの家   | 5 回 |
| (4) | 若槻ホーム別館         | 6 回 |
| (5) | やすら木の家 とくま      | 4 回 |
| (6) | デイサービスおはなし屋     | 2 回 |
| (7) | バランスアップフィットネス徳間 | 1 回 |
| (8) | 徳間デイサービスたんぽぽ    | 1 回 |

## 6 オレンジカフェわかつきの開催

※ オレンジカフェとは

認知症になっても住み慣れた地域で、安心して尊厳あるその人らしい生活が継続できるよう、認知症の悪化予防、家族の介護負担の軽減、及び地域での認知症啓発を目的として、認知症の人とその

家族、地域住民の誰もが、気軽に参加し集える活動拠点です。田中・上野地区の民生委員経験者他、地元の方々が主催者となり、平成 27 年 11 月に第 1 回目を開催し、毎月盛況に行われています。

(1) 開催場所 若槻ホーム地域交流棟

(2) 開催日 毎月第 1 木曜日

(3) 開催時間 午前 10 : 00～12 : 00

(4) 利用人員（運営スタッフ込）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
人	51	72	54	70	55	52	46	54	44	44	28	54

※ 1 利用者総数 624 名（前年度 568 名）

※ 2 月平均利用者数 52 名/月（前年度 47.3 名/月）

※ 3 11 月・・・2 周年記念として法人より紅白饅頭提供

## VIII 苦情対応報告

申出者	苦情の種類	事業所	対応
ご家族	他利用者の汚れた肌着が荷物の中に入っていた	特養（短期）	① 2 人体制で荷物チェックする ② 退所時に荷物が間に合わない場合には、袋に入れ汚れ物と分かるようにする。
ご家族	短期利用者を自宅に送迎し、精算しようとしたところ、おつりが出せなかった。	特養（短期）	① 送迎車に乗る前に事務職員より確認を受ける。 ② 運転者はおつり袋の有無を確認する
ご家族	短期入所利用期間中の記録の入れ違い。	特養（短期）	送迎担当介護士は、持参ファイルと、記録の確認をし、渡す前に再度確認してからご家族に渡す。
ご家族	請求書がないのに、利用料が引き落とされ、領収書が発行されている。	特養	① 契約時の説明が足りなかった。 ② 請求書送付希望者には請求書を送付する。
ご家族	重要事項説明・契約書の説明が足りない、対応職員の態度が悪い。	通所	謝罪し、再度、重要事項説明書・契約内容について説明する。
近隣住民匿名	降雪量が少ないのに、朝の 4 時 30 分から除雪され迷惑	事務	委託業者に、以下のように対応を求めた ① 除雪は 3 c m 以上の時行う ② 除雪開始時間を遅らせる

## IX 平成 29 年度助成金活用状況

### 1、エネルギー使用合理化等事業者支援事業

助成金額：2,300,000 円

### 2、人事評価改善等助成金（人事評価制度等整備）

助成金額：1,300,000 円

### 3、両立支援等助成金（男性育児休業の取得）

助成金額：855,000 円

### 4、人材開発支援助成金（喀痰吸引受講に関する助成金）

助成金額：89,000 円